

令和7年11月14日

報道関係者各位

山県市

命の神秘さ・重さ・大切さ・美しさを学ぶ

いのちの授業

12月9日（火） 13時～ 高富中学校体育館

山県市立高富中学校（校長 長屋 裕一郎）は、“生”教育助産師グループOHANAから講師を招き、いのちの教育、生きる教育として「いのちの授業」を実施します。

この授業では、全てのこどもたちが「命の神秘さ・重さ・大切さ・美しさ」を純粋な気持ちで受け止め、「命」に向き合うことや、保護者も生徒と一緒に講演を聴くことにより、わが子を改めて見つめるきっかけとすることをねらいとしています。

【教育効果】

・命の不思議さと尊さ

受胎から出産までを通して、命が育っていく過程を知ること、この世に生まれてきたのは決して単なる偶然ではなく、気の遠くなるような数の精子と卵子との、天文学的な確率での出会いであり、神秘的であるという気持ちを持ち、命の不思議さと尊さに触れることができる。

・自己肯定感の高まり

自分はどんな願いでこの世に生まれたのか、どんなに皆に大切に育てられてきたのか、命の取り上げにいちばん近くで関わる仕事をされている助産師さんの言葉の重みを感じることで、「みんなどの子も大事な命、大事な子」「自分は大切な存在、かけがえのない存在」といった気持ちをもつことができる。

場 所	山県市立高富中学校 体育館
日 時	12月9日（火） 13時～14時30分
主な参加者	全校生徒 402人 その保護者
活動内容	いのちのおはなし講演 ・命が生まれる確率 ・胎児の成長 ・出産の現場から伝えられること ・育児にかかわる家族の思い ・助産師の立場からのメッセージ

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市立高富中学校 教頭 桐山 由美子

Tel : 0581-22-1063 Fax : 0581-22-3153

Mail : takatomicyu@yamagata-gifu.ed.jp